

一人は万人のために、万人は一人のために

京都 労福協

発行

京都労働者福祉協議会

京都市中京区壬生仙念町

30-2 (ラポール京都内)

TEL 075 (821) 5551

FAX 075 (801) 7600

発行責任者 村岡和也

<http://kyoto.rofuku.net>

京都労福協 第58回 定期総会開催

労働者の福祉要求の実現をつうじて、労働者、家族の生活の向上と安定をはかり、真に、平和で豊かなくらしを保障する社会を創る



5月29日、ラポール京都に於いて、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」をスローガンに、第58回定期総会を開催しました。

総会は冒頭、廣岡副会長の開会挨拶で始まり、議長に京都総評・吉岡勝事務局長次長を選出、来賓には、京都府より野村賢治商工労働観光部雇用政策監、京都市より、松森敏郎文化市民局勤労福祉青少年担当部長にご臨席頂き、知事・市長の祝辞を頂きました。

主催者を代表して、細田一三会長より「第58回京都労福協定期総会にご参集頂いた、代議員・傍聴の皆様、また、ご多用の中、本総会にご臨席頂きました、京都府・京都市の御代表の皆様」に労福協を代表し心から感謝申し上げます。

日本経済は、2014年3月

期決算の状況を見てみると、京都では金融4社を除く53社の内、電子機器や自動車向けの部品を中心に販売が伸びていることと、円安や消費税増税前の駆け込み需要も業績を上げた要因となり、8割近くが増益となっている。

しかし、5月15日発表の4月消費者心理が5ヶ月連続で悪化し、消費者は先行きを楽観視していないことが明らかになっている。

また、今春闘では、大手企業を中心にベアを獲得し、久しぶりに光が差し込んで来たが、地場産業では電気代や原材料料費の高騰・4月からの消費税8%など大変厳しいものがあり、地場産業の春闘では、すべての組合で賃金アップに繋がっていない。

一方で、安部政権は、賃上げの見返りに「残業代ゼロ」「生涯派遣」など、労働特区を設け、労働ルールの緩和を行おうとしている。

グローバル化・超少子高齢化人口減少社会・地球環境循環型社会等々、また、労働環境的には、組織率の低下、全雇用労働者の4割近くになろうとしている非正規雇用の増大、ワーキングプアも1100万人になろうとしているなど、時代の流れは大きく変わってきている。

私たちは、すべての働く者に、ディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）をつくる社会を構築して行かなければならない。労福協は、「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」の実現に向け、「福祉はひとつ」を訴えている。

京都府内の企業の99%以上が中小企業である。正規雇用・非正規雇用という分断された状態を放置すれば、働く者全体の労働条件の低下を招くことになる。決して他人事ではなく、私たち自身の課題として、弱い立場の働く人たちが生活している人たちに、共助の立場から安心して生活して頂く取り組みが最優先だと考えている。

私たち労福協は、労働団体である連合や総評、事業団体である、労金・全労済・生協連・ラポール京都・エルユニオン・勤労者学園の力をお借りし、労働者自主福祉・共済活動を理解して頂く活動と、京都労働運動の一翼を担うという役割を果たせるよう取り組みを進めて行く。今一度、それぞれの団体の活動を理解して頂き、そして、私たち働く者・生活する者の共助の立場から、協同・連帯の輪を拡げていきますので、引き続きの協力をお願いしたい。」と挨拶がなされました。

引き続き、議案審議に入り、2013年度活動・会計・会計監査報告を満場一致で承認の後、2014年度活動方針・予算案・役員改選・功労者表彰・スローガン採択が提案決定され第58回定期総会を終了しました。役員体制は以下の通りです。

新任役員

会長	橋元 信一	新任
副会長	廣岡 和晃	
副会長	梶川 憲	
副会長	西田 恭志	新任
副会長	山川 修司	新任
事務局長	村岡 和也	新任
理事	岸本 満	
理事	東出 秀幸	
理事	原 敏之	
理事	高瀬 直樹	
理事	河村 勝治	新任
理事	池田 豊	
理事	佐古田 博	新任
理事	池田 和広	
理事	田中 行夫	
理事	横山 治生	
理事	大西 正樹	新任
理事	田伏 信二	新任
会計監査	上尾 寅彦	
会計監査	山縣 哲也	
会計監査	馬場 隆雄	

退任役員

会長	細田 一三
副会長	岩崎 芳久
副会長	大川 肇
理事	松田 國広
理事	辻 昌秀
理事	長柄 俊治
理事	侯野 健二

丹後地区

5月30日(金)、京丹後市峰山町のプラザホテル吉翠苑に於いて、来賓に京都府丹後広域振興局・梶谷農林商工部長、全労済京都本部支部支所・掛橋支所長、京都労働者福祉協議会・村岡事務局長、宮津地区労協・初岡会長にご臨席いただき、第14回定期総会が開催されました。

総会では、2013年度活動報告及び会計ならびに会計監査報告、2014年度活動方針案が満場一致で承認されました。2014年度は、前年度に引き続き、宮津地区労協と連携し、自治体要請行動や健康フェスタ、健康福祉ボウリング大会などに積極的に取り組むことが確認されました。

宮津地区

6月6日(金)、宮津歴史の館において第43回定期総会を開催しました。

当日は、来賓として京都府協理事務局長・村岡和也様、全労済支部支所・林冬馬様、丹後地区労協協副会長・吉岡克彦様に出席いただき、お祝いのメッセージをいただきました。

初岡忠・宮津地区労協会長が、「景気回復しているというが、まだ地方や中小企業には波及せず、この地域でも実感がわかない。こうした中でも、地域の労働組合の連合組織としてさまざまな取り組みを行い、地域に顔の見える活動をしていきたい」とあいさつ。

2013年度の活動報告と会

地区労福協の総会報告

014年度方針(案)
④2014年度予算(案)
⑤2014年度役員改選(案)



南地区労働者福祉協議会として、これまでの方針に沿って活動を進めていくこと、また、来年度の定期総会では25回目を迎えることから周年行事を計画し実施することを確認しました。さらに、今年度の位置付けについては周年行事実施に向けた準備期間とすることと合わせて確認されました。

役員改選では、京都市水道労組の森本副執行委員長が新しく会長に就任し、さらに、幹事も4名中3名が新しくなり2014年度体制がスタートしました。

定期総会の閉会にあたっては森本新会長の就任挨拶をいただき終了しました。

伏見地区

6月21日(土)、山科グラウンドボウルに於いて、来賓に京都府協・村岡事務局長を迎え第38回定期総会が開催されました。総会では、2013年度活動報告・会計及び会計監査報告、2014年度活動方針案・2014年度予算案、そして規約改正(事務局次長の定員数変更及び、会議・出張旅費規程の新設)、役員体制案のすべての議案が満場一致で承認されました。

2014年度の活動は、昨年度同様に地域に役立つ社会貢献活動

計報告の提案、2014年度の運動方針(案)と予算(案)の提案が行われ、いずれも全会一致で承認されました。また、2014年度役員改選が行われ、新体制が発足しました。



今後1年間の活動として、自治体への要請、文化体育事業、組織強化、労金活動の推進などの活動を強化していくことを確認し、引き続き丹後地区労協との合同事業の開催、両労協協の合併も検討していくことを確認しました。

舞鶴地区

去る6月13日(金)18時30分より勤労者福祉センターにおいて第50回通常総会を開催し、実出席21名、委任状25名、合計46名で総会成立宣言を報告した。

長柄理事長、京都府協の村岡事務局長の挨拶に続き、ご来賓を代表し、京都府中丹広域振興局農林商工部 門部長、続いて多々見舞鶴市長に、それぞれご挨拶をいただいた。



平成25年度の事業報告及び決算報告が承認されたあと、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!」をスローガンに新年度の事業計画

綾部地区

6月25日(水)、中央公民館波多野記念室において綾部労協第34回定期総会を開催しました。

来賓に京都府中丹広域振興局商工観光室・水嶋室長、京都府協・村岡事務局長、全労済・掛橋支部支所長にご臨席いただきました。

議案では2013年度活動報告および会計・会計監査報告、役員改選(案)、2014年度運動方針(案)・予算(案)のすべての議案が満場一致で承認されました。



14年度は「助け合いの輪を広げ、安心・共生の福祉社会をつくろう!」のスローガンを掲げ、勤労者の福祉向上に取り組みしていきます。

乙訓地区

第39回定期総会を2014年6月10日(水)に労働金庫長岡支店会議室にて行いました。当日はお仕事中の夕刻18時からお疲れの中、理事・役員および職員計18名の皆様にご参集いただきました。また京都府協、連合乙訓地協、乙訓地区労働組合協議会、労金京都地区統括本部、全労済京都府本部より私どもの総会の為に臨席頂きました。

本総会では2013年度の活動、会計、会計監査報告をさせて頂き確認を頂くと共に、2014年活動、予算に関する審議が行われました。2014年も引き続き、乙訓労協では各種関連事業団体との連携を図ると共に、乙訓2市1町への自治体要請や2市1町と近畿労金の提携融資「勤労者住宅金融融資制度」の利用拡大推進や家族サービス等のためのボウリング大会、バスツアーの実施、更に昨年好評頂いたライブフラインクセミナーの実施を確認して頂きました。今後は会員皆様のご協力を得ながら活動して行く所存ですのでご協力の程お願いします。

南地区

第24回定期総会が、6月9日(月)18:30からジーエス・ユアサ労働組合の会議室において開催されました。議長選出後、南労協・彦坂会長、京都府協・村岡事務局長の挨拶をいただき定期総会が始まりました。短時間の定期総会ではありましたが、参加された議員の協力のもと、全ての議案が真摯に協議され満場一致で承認されました。(①2013年度活動報告②2013年度決算③2

口丹地区

口丹地区労働者福祉協議会は、2014年6月27日(金)18:30から亀岡会館2階会議室において、「第20回定期総会」を開催しました。片山副会長の挨拶で開会が宣言され、議長・議事運営委員、資格審査委員・書記の各委員の任命に続いて、代議員10名のうち出席者6名、委任状3通で総会成立要件を満たしていることが確認されました。まず初めに俣野会長の挨拶があり、続いて京都労働者福祉協議会の村岡事務局長より祝辞を賜った後、議事に入りしました。事務局より2013年度の活動経過と会計決算を報告し、2014年度の活動方針(案)と予算(案)、役員改選(案)について提案し、満場一致で採択されました。

第2部では「We! Fair! 自主福祉の集い」と題して、フラインクシャトルプランナーの明田一美さんによる年金についての学習会を開催しました。近年の法改正内容や受給額の計算方法、年金定期便の見方などを学習し、有意義な時間となりました。

福知山地区

福知山地区労働者福祉協議会は6月6日(金)、福知山市昭和新町の府立中丹勤労者福祉会館で、各構成団体の代表者約27人が出席して第11回定期総会を開催しました。当日は福知山市長からもお祝いのメッセージをいただきました。

2013年度の活動報告と会計報告、2014年度の運動方針案および予算案、役員改選の提案が行われました。

役員改選では佐藤会長に代わり

…京都の生協の連合体が京都府生協連です…
食の安全くらしの安心の
実現をめざして
京都府生活協同組合連合会
〒604-0851 京都市中京区烏丸夷川東南角
せいきょう会館2階 TEL075-251-1551

～事務機器・車リース・旅行のことなら～
エル・ユニオン京都
Lユニオントラベル京都
京都府知事登録 第3-554号
全国旅行業協会(ANTA会員)
事務所所在地はラポール京都6階
(京都府協内)
TEL075-801-1501
FAX075-802-4568

きょうとライフサポートセンター
暮らしなんでも相談 府内どこからでも無料!
くろうくなくろ
0120-967-976
京都府外の方、携帯電話・IP電話の方は
TEL 075-842-5777 FAX 075-842-5778
相談時間 午前10時～12時 (平日のみ)
午後1時～4時

大ホールと中小会議室
全15室
お気軽にご利用ください。
<http://laborkyoto.jp/>
公益財団法人 京都労働者総合会館 **ラポール京都**
〒604-8854 京都市中京区壬生仙念町30-2(四条御前)
TEL 075-801-5311
★大変長らくお待ち致しました! 耐震工事は無事終了致しました!
★毎月第1・第3日曜りと12月31日～翌年1月4日は休館日となります。

働くうえで役に立つ知識・技能と教養を身につける総合学習施設
府市民教室受講生:8月6日(水) 募集開始!
京都労働学校秋期生:9月8日(月)
(英会話・パソコン教室など)
ラポール学園
(公益社団法人 京都労働者学園)
ラポール京都3F 電話 075-801-5925
ラポール学園 検索

すべての勤労者の笑顔のために 《意思あるお金》の流れをつくろう!

社会貢献預金

すまいる

寄付コース [寄付先団体と概要]



エコ推進 コース
NPO法人 草の花プロジェクトネットワーク
(循環型社会の推進)
公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会
(大阪府の貴重な自然と生物の保護活動)



災害復興支援 コース
あしなが育英会
(災害・被災者の支援活動)
わかやまNPOセンター・奈良NPOセンター
(台風災害・関西各地の復興支援)



国際協力 コース
NPO法人 テラルネッサンス
(紛争国の地雷除去と紛争被害者支援)
公益社団法人 アジア協会アジア友の会
(井戸を掘り「命の水」を贈る事業)



子どもたちの未来応援 コース
NPO法人 チャイルド・ゲモ・ハウス
(小児がん専門治療施設の応援)
NPO法人 日本クリエティラウン協会
(入居中の子どもたちの応援)



○個別の寄付先団体を選ぶのではなく、上記4つの「寄付コース」の中から、ご希望のコースを選んでいただきます。
○各寄付コースでは、見学・体験ツアーやセミナー・シンポジウム等、参加型の社会貢献スタイルの企画を進めます。

商品概要	預金種類	スーパー定期・大口定期
	お預入期間	1年(自動継続) ※元利自動継続・元金自動継続のいずれか
	お預入金額	1万円以上(個人・団体)
	預金金利	定期預金の店頭表示金利より、一定金利を引き下げさせていただきます。
	寄付金額	各寄付コースにおける年度末のお預入れ残高の「0.1%」とし、くろうきん > から寄付を行います。

※ 店頭に商品説明書をご用意しております。

すべての勤労者の笑顔のために

(携帯サイト)

近畿ろうきん

<http://www.rokin.or.jp>



<http://krokin.jp>

京都地区統括本部
tel. 075-801-7317

近畿ろうきんの 「社会貢献プロジェクト・すまいる」 ～子どもたちの未来の応援～

近畿ろうきんは働く仲間が創った協同組織の福祉金融機関として、創設後60有余年、「働く仲間のお金は働く仲間の暮らしを支えあうために循環させる」ことをめざしてまいりました。2012年度からの第5次中期経営計画では「すべての勤労者の笑顔のために」、地域への貢献にもさらにウイングを広げた取り組みを展開しています。

「社会貢献預金・すまいる」はこうした中心的な展開の一つで、ご預金を通して広く地域・社会への貢献を進めていこうとするものです。加えて、今回の取り組みでは、寄付先団体の現地プロジェクトの視察・体験ツアーや関連シンポジウムのご案内など、皆さまにご参加いただきやすい「参加型の社会貢献スタイル」を平行してご提案させていただきます。こうした社会に広がる取り組みを「社会貢献プロジェクト・すまいる」と呼び、この間、進めてきたNPOアワード、エイブル・アート近畿、社会的セミナーなどと共に総合的に展開し、多くの皆さまと一緒に「共に生きる社会づくり」を進めていきたいと考えています。

ZENROSAL NEWS

こくみん共済

総合タイプ 医療安心タイプ キッズタイプ シニア医療タイプ

家族の“まさか”を
支える安心の保障です。



全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済京都府本部 tel.075-812-7800
(営業時間: 9:00~17:00 土日祝・年末年始休業)

(全京都勤労者共済生活協同組合)

<http://www.zenrosai.coop>

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

2714S020